

Youth Manna

マルコ1:35
さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2023/2/27(月)

創世記25:19-34

今日はイサクの子どもたちが生まれる時の話だね。19-26vまで読もう。

●イサクの子どもたちは双子だったね。それぞれの名前は？25-26v

()

●イサクがリベカと結婚したのは何歳で、双子が生まれたのは何歳の時だったかな？20, 26v

()

●イサクは子どもが与えられるために20年祈り続けた。諦めないで祈って大切だね。今日は祈りのことばを書いて祈ろう！

()

2023/2/28(火)

詩篇4篇

これはダビデの賛美だよ。ダビデにとって神様はどのようなお方だろうか。そして、君にとって神様はどのようなお方だろうか。3節をもう一度読ん、手を止めて、思いを鎮め、神様について黙想する時間を取ろう。

神様は私たちの祈りを聞いてくださる方。そして、この世のどんな物にも勝る喜びを心に与えてくださり、私たちの心に平安を与えてくださるお方だよ。今みんなの心を満たしているものは何だろうか？聖霊によって自分の内が満たされ溢れるようになるように求めて祈ろう！

2023/3/1(水)

詩篇5篇

ダビデは、あきらめることなく「私のことばに耳を傾けてください。」と主に訴え続けている。それは、ダビデが自分の神に信頼しているからである。

信仰者の歩みは、いつも順調と言うわけではない。周りには悪があり、不法を行う者たち、偽りを言う者たちがいて、彼らは信仰者を攻め立てる。しかし神は全てをご存じであり、全てを治める方であるから、信仰者は主を恐れ、主の御前にひれ伏す。

祈り：神様、どうか私たちがいつも大盾のようにいつくしみで覆ってください。

2023/3/2(木)

詩篇6篇

ダビデは、自らの非を認め、主から責めと懲らしめを受けていることを認めた上で、あわれんでくださいと祈っている。

絶望感の中でも、ダビデは神様に信頼し、祈っている。どのような時も神様と共に歩む信仰を持ち続けることができるだろうか？

信仰がないから苦しみを受けるのではなく、どんな時にも苦しみはある。信仰ゆえに苦しみにあうこともある。

絶望、辛い状況の時でも、真の神様に頼る者となろう！！信仰を成長させる歩みをしよう！！

2023/3/3(金)

詩篇7篇

ダビデには自分を苦しめる敵がいた。その中で彼は敵に自分で立ち向かうのではなく、神様にゆだねて祈っているね。そしてもし自らの方に非があるならばと、神様の正しいさばきに自分を委ねている。

神様により頼むことは、その人が弱いからだろうか。ダビデは軍人であり王だった。彼は力や権力を持っていたけど、神様の前にへりくだることがどれほど必要かを知っていた人だったんだ。君が神様に頼るときはどんな時かな？そして神様に頼ることを忘れてしまうのはどんな時だろう？どんな時であっても、人の心の深みをご存知の神様を恐れ、この方に信頼して祈ろう！

2023/3/4(土)

詩篇8篇

神様の御名の力強さ、栄光が今日の箇所でも賛美されているね。数えることができないくらい夜の星空の星や、世界中の生き物たち、神様がつくられ、治めている広い世界を考えた時、私たち一人一人は本当に小さい存在に見える。だけど、神様はその私たちに心を留めておられると書いてあるね。神様の愛は広く、大きいけれど、それと同時にとても個人的に濃い愛情を注いでくださっているんだ。ヨハネ3章16節を読もう！そして神様の愛と偉大さを賛美しよう！

2023/3/5(日)

詩篇9篇

現代はコロナなどの疫病、戦争、貧困など、世界では様々な困難な出来事が起こり、自分自身もそのことに直面する。

そのような現実を意識する中であって、義によって正しくさばかれる方が、王座についておられることをはっきりと知る必要がある。

そのお方の前で、まずすべきことは心を尽くして主に感謝し、主の御名をほめ歌うことだとダビデは語る。

目の前の現実を見る時、私たちの口から出る言葉はどのようなものだろうか。主への感謝だろうか。それとも現実を嘆き、悲観する言葉だろうか。

ダビデのように、いつも主への感謝と賛美が私たちの口から溢れるように、祈ろう！